



## お世話になりました。PTA奉仕作業 5/21(日)

日曜日の午前中、家で日頃の疲れを癒やしたり、家族でどこかに出掛けたりしたいところですが、一昨日の日曜日に、PTA奉仕作業を実施いたしました。あいにく、前日と当日は、気温が30度を超える真夏日となり、朝から暑い中でしたが、70名ほどの保護者の皆様と一緒に参加した子供たちとともに清掃作業を行いました。

内容としては、新たな取組として、3年生以上のお父さん方にプール清掃をしていただきました。そして、このプール清掃には消防団12分団（団長：富沢 敬様）の皆様にも協力していただき、1時間ほどでとてもきれいなプールになりました。また、1年生のお父さん方には扇風機の掃除、お母さん方には花壇の除草や校舎の壁のすす払いや窓ふきをしていただきました。皆さん、汗びっしょりになって熱心に取り組んでいただきました。これから子供たちが、夏に向けてプールや扇風機、花壇などを気持ちよく使えます。気になっていた壁の汚れ

もとてもきれいになりました。本当に感謝いっぱい、ありがとうございます。



## 第2回あいさつひろめ隊実施

22日（月）に、今年度第2回のあいさつひろめ隊の活動を行いました。本日は、5年生の保護者の清水さんと大和さんが来校し、4年生以上の子供たちとともに、南門、北門で、大きな声であいさつをしていただきました。この活動が、もっともっと広まっていくことを願っています。次回は、6月2日（金）です。



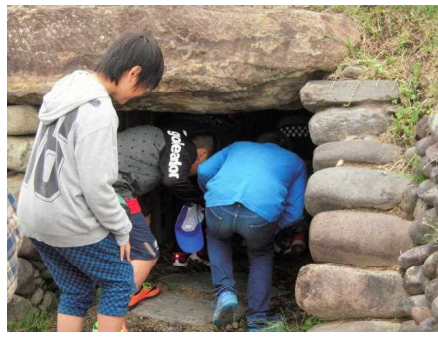


## 6年校外学習 観音山古墳・かみつけの里 5/15(月)

この度、6年生が社会科の歴史学習の一環として、高崎市にある観音山古墳とかみつけの里に出掛けてきました。

観音山古墳は、高崎市綿貫町にある前方後円墳です。長さ100mにも及ぶお墓で、今から約1,400年以上前の6世紀後半に造られたものです。この大きなお墓から、高崎市周辺の地域には、かなり力のある人が支配していたことが分かります。

今回、観音山古墳の石室内にも入らせていただきました。天井の石は、十数キロ離れた高崎市吉井町の牛伏砂岩の巨石（最大の石は重さ25トン）を六つも使用しています。当時、石を切り出した後どのようにこの巨石をここまで運んだのかを想像しただけで、すごいものを作り上げたことに気づきます。たいてい古墳の石室は掘られてしまい、中に納められた物は盗まれてしまう場合がほとんどですが、幸運にもこの古墳の石室は、崩れていたため盗人が掘り出すことができず、当時お墓の主のために納められていた品々がそっくりそのまま出土したとのことで、全国的にも極めてまれな古墳だそうです。



また、今回は、かみつけの里にも出掛け、ここでは、「勾玉」作りや博物館見学をしました。

かみつけの里博物館は、5世紀後半（古墳時代）の人物・動物埴輪や当時を再現した模型が展示されている考古博物館でした。いろいろな埴輪から1500年前の古代人の生活のたくましさ、技術の素晴らしさを学ぶことができました。

ぜひ皆様も一度行ってみると良いと思います。

### 児童集会～委員会活動・代表委員の紹介～

19日（金）の朝行事で、児童集会が行われました。まずは、各委員会の委員長が、活動の内容の説明とみんなへのお願いを発表しました。

その後、4年生以上の各学級委員も紹介されました。写真の16名が、今年度神明小学校の代表委員となります。6年生の金井君を中心として、本校の児童会活動が活発となるよう活躍を期待します。

